



兵庫県

兵庫県・市町協調による
「第6期7期 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金」
売上高方式/売上高減少方式に関する補足資料
-添付①⑤協力金日額の計算シート（手書き用）-

お問い合わせ

■兵庫県時短協力金コールセンター

開設時間 午前9時から午後5時（月から金曜日）

電話番号 078-361-2501

申請者名	株式会社〇×商事
店舗名	〇×レストラン 〇〇店

《売上高計算基準月》

申請区分	売上高計算基準月
第6期・第7期	7月

【売上高方式】は下記の①～③を記入してください。(中小企業者のみ適用可能)
 ※注意：テイクアウト、物販、仕出し等の売上および消費税・地方消費税を除く額を必ず記入すること！

①1日当たりの売上高の計算

売上高算出方法		
<input checked="" type="checkbox"/> A. 1日単位 ※別途1日単位売上高計算シートを添付してください。	<input type="checkbox"/> B. 1か月単位	<input type="checkbox"/> C. 年間単位

A. 1日単位又はB. 1か月単位

令和2年又は令和元年の基準月の売上高	令和2年又は令和元年の基準月の営業日数	令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高
ア 2,430,000 円	イ 26 日	ウ 93,462 円

※ 営業日数が把握できない場合は、係数26で計算する。 ※一円未満切り上げ

令和2年又は令和元年の売上高	令和2年又は令和元年の営業日数	令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高
ア' 円	イ' 日	ウ' 円

※ 営業日数が把握できない場合は、係数312を入力する。 ※一円未満切り上げ

■ 兼業率及び店舗数

令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高	兼業率(兼業がなければ1で計算)	店舗数	令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高
ウ(ウ') 93,462 円	エ 1	オ 1	カ 93,462 円

※一円未満切り上げ

②期間別の申請方式の確認

要請期間	カ・令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高の金額	
■協力金A・協力金D(黒の時短要請) 区域①:7/12~8/1 区域②:8/1のみ 区域③:8/2~8/15 区域④:8/2~8/19	<input type="checkbox"/> 83,333円以下⇒キに「25,000」と記入	<input type="checkbox"/> 83,334円超25万円以下⇒③へ
■協力金C(まん延防止) 区域①:8/2~8/19 区域②:8/2~8/19 区域③:8/16~8/19	<input type="checkbox"/> 87,500円以下⇒クに「35,000」と記入	<input type="checkbox"/> 87,501円超25万円以下⇒③へ

※協力金Bは、前年(前々年)の売上高にかかわらず一律2万円/日となります。(区域②7/12~8/1 区域③7/12~8/1 区域④7/12~8/1)

③協力金日額の計算

令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高	0.3	協力金A・協力金D
カ 93,462 円	×	キ 29,000 円

※千円未満切り上げ 上限7.5万円 計算結果が2.5万円未満の場合は一律2.5万円

令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高	0.4	協力金C
カ 93,462 円	×	ク 38,000 円

※千円未満切り上げ 上限10万円 計算結果が3.5万円未満の場合は一律3.5万円

大企業の場合は【売上高減少方式】のみの申請となります。以下の③'を記入してください。

③ 売上高減少方式の計算 **※注意：テイクアウト、物販、仕出し等の売上および消費税・地方消費税を除く額を必ず記入すること！**

大企業又は令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高の金額が25万円超の中小企業の場合こちらの方式での申請が可能です。

売上高を1日単位で算出する場合、1日単位売上計算シートについて令和元年又は2年分と令和3年分の2枚を提出してください。

※協力金A・Dは、【令和元年若しくは令和2年7月の1日あたりの飲食部門の売上高×0.3（千円未満切り上げ）】と比較して、いずれか低い額を適用しなければなりません。いずれか低い額を確認し、協力金日額として申請してください。
 協力金Bは、前年（前々年）の売上高にかかわらず一律2万円/日となります。（区域②7/12~7/31 区域③7/12~8/1 区域④7/12~8/1）

売上高算出方法			
<input checked="" type="checkbox"/>	A. 1日単位 ※別途1日単位売上高計算シートを添付してください。	<input type="checkbox"/>	B. 1か月単位
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	C. 年間単位

A. 1日単位又はB. 1か月単位

令和2年又は令和元年の基準月の売上高	令和2年又は令和元年の基準月の営業日数	令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高
サ 2,430,000 円	シ 26 日	ス 93,462 円

※ 営業日数が把握できない場合は、係数26で計算する。 ※一円未満切り上げ

C. 年間単位

令和2年又は令和元年の売上高	令和2年又は令和元年の営業日数	令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高
サ'	シ'	ス'

※ 営業日数が把握できない場合は、係数312を入力する。 ※一円未満切り上げ

■ 兼業率及び店舗数

令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高	兼業率（兼業がなければ1で計算）	店舗数	令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高
ス(ス')	セ 1	ソ 1	タ 93,462 円

※一円未満切り上げ

売上高算出方法

<input checked="" type="checkbox"/>	A. 1日単位 ※別途1日単位売上高計算シートを添付してください。	<input type="checkbox"/>	B. 1か月単位
-------------------------------------	--------------------------------------	--------------------------	----------

令和3年基準月の売上高	令和3年基準月の営業日数	令和3年基準月の1日当たりの売上高
テ 1,145,000 円	ツ 19 日	チ 60,264 円

※一円未満切り上げ

■ 兼業率及び店舗数

令和3年基準月の1日当たりの売上高	兼業率（兼業がなければ1で計算）	店舗数	令和3年基準月の1日当たりの売上高
テ	ト 1	ナ 1	ニ 60,264 円

※一円未満切り上げ

令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高	令和3年基準月の1日当たりの売上高	1日当たりの売上高減少額	協力金C
タ 93,462 円	ニ 60,264 円	ヌ 13,289 円	ホ 14,000 円

※一円未満切り上げ ※千円未満切り上げ 上限20万円

■ 令和元年若しくは令和2年7月の1日あたりの飲食部門の売上高×0.3（千円未満切り上げ）

令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高	売上高×0.3	協力金A 協力金D
タ 93,462 円	ノ 29,000 円	ハ 14,000 円

※千円未満切り上げ 上限20万円

申請書の協力金A・C・Dのそれぞれに、ホ・ノの金額もしくは、ホ・ハの金額を記入し、申請額を計算してください。

ホ・ノいずれか低いほうを入力してください。

■1日単位売上高計算シート

申請者名	株式会社○×商事
店舗名	○×レストラン ○○店

使用区分	<input checked="" type="checkbox"/> 令和2年又は令和元年の売上計算
------	---

対象年度	<input type="checkbox"/> 令和元年	<input type="checkbox"/> 令和2年
------	-------------------------------	-------------------------------

対象月	<input checked="" type="checkbox"/> 7月
-----	--

営業日だが売上げが0円だった場合は、0を入力すること。営業日でない日付は空欄とする。

要請に応じて休業とした日については営業日でない日とする。

日付	売上
1日	100,000
2日	150,000
3日	150,000
4日	130,000
5日	130,000
6日	150,000
7日	50,000
8日	80,000
9日	80,000
10日	70,000
11日	65,000
12日	50,000
13日	50,000
14日	
15日	80,000
16日	80,000
17日	70,000
18日	65,000
19日	50,000
20日	50,000
21日	
22日	80,000
23日	80,000
24日	70,000
25日	65,000
26日	50,000
27日	335,000
28日	
29日	
30日	100,000
31日	
合計	2,430,000

■1日単位売上高計算シート（売上高減少方式で算出される場合はこちらのシートもご提出ください）

申請者名	株式会社〇×商事
店舗名	〇×レストラン 〇〇店

使用区分	<input checked="" type="checkbox"/> 令和3年の売上計算
------	---

対象年度	<input checked="" type="checkbox"/> 令和3年
------	--

対象月	<input checked="" type="checkbox"/> 7月
-----	--

営業日でない日付（定休日）のみ空欄とする。

令和3年7月の[営業日数]のカウントは、実際に営業した日に加えて、本来営業する予定だったが、県の要請に従って休業した日数を加えて「営業日数」としてカウントしますので休業日に関しても、0を入力してください。

日付	売上
1日	
2日	
3日	
4日	
5日	
6日	
7日	
8日	
9日	50,000
10日	50,000
11日	30,000
12日	60,000
13日	
14日	50,000
15日	80,000
16日	80,000
17日	70,000
18日	65,000
19日	50,000
20日	
21日	50,000
22日	80,000
23日	80,000
24日	70,000
25日	65,000
26日	50,000
27日	
28日	65,000
29日	50,000
30日	50,000
31日	
合計	1,145,000

【協力金日額計算シート】

売上高方式		売上高減少方式	
キ	協力金A・協力金D 29,000 円	協力金C (まん延防止) 区域①8/2~8/19 区域②8/2~8/19 区域③8/16~8/19 14,000 円	協力金C 14,000 円
ク	協力金C 38,000 円	協力金A・協力金D (県の時短要請) 区域①: 7/12~8/1 区域②: 8/1のみ 区域③: 8/2~8/15 区域④: 8/2~8/19 協力金A 協力金D 14,000 円	協力金A 協力金D 14,000 円

計算シートの計算結果を申請する店舗の該当する区域の協力金A・C・Dの協力金日額の部分に記入する。
また紙申請の下段にあるカレンダーの日数を記入し、協力金の申請額を計算してください。

【紙申請の場合】

店舗の所在地	協力金の計算	
<区域①> 神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、播磨川町、明石市の店舗	協力金A (7/12~8/1) 協力金日額 = 協力金額 a	7. (1) + (2) の時短営業日数 (休業含む) 円 × 時短営業日数 0 日 0 円
	協力金C (8/2~8/19) 協力金日額 = 協力金額 c	7. (3) + (4) の時短営業日数 (休業含む) 円 × 時短営業日数 0 日 0 円
	申請額 (a + c) 0 円	
<区域②> 加古川市、高砂市、福美町、播磨町、姫路市の店舗	協力金B (7/12~7/31) 協力金日額 = 協力金額 b	7. (1) の時短営業日数 (休業含む) 20,000 円 × 時短営業日数 0 日 0 円
	協力金A (8/1) 協力金日額 = 協力金額 a	7. (2) の時短営業日数 (休業含む) 円 × 時短営業日数 0 日 0 円
	協力金C (8/2~8/19) 協力金日額 = 協力金額 c	7. (3) + (4) の時短営業日数 (休業含む) 円 × 時短営業日数 0 日 0 円
	申請額 (b + a + c) 0 円	
<区域③> 西脇市、三木市、小野市、加西市、加東市、多可町、神河町、市川町、福崎町、相生市、赤穂市、たつの市、宍粟市、太子町、上郡町、佐用町、丹波篠山市、丹波市、洲本市、南あわじ市、淡路市の店舗	協力金B (7/12~8/1) 協力金日額 = 協力金額 b	7. (1) + (2) の時短営業日数 (休業含む) 20,000 円 × 時短営業日数 0 日 0 円
	協力金D (8/2~8/15) 協力金日額 = 協力金額 d	7. (3) の時短営業日数 (休業含む) 円 × 時短営業日数 0 日 0 円
	協力金C (8/16~8/19) 協力金日額 = 協力金額 c	7. (4) の時短営業日数 (休業含む) 円 × 時短営業日数 0 日 0 円
	申請額 (b + d + c) 0 円	
<区域④> 豊岡市、箕父市、朝来市、香美町、新温泉町の店舗	協力金B (7/12~8/1) 協力金日額 = 協力金額 b	7. (1) + (2) の時短営業日数 (休業含む) 20,000 円 × 時短営業日数 0 日 0 円
	協力金D (8/2~8/19) 協力金日額 = 協力金額 d	7. (3) + (4) の時短営業日数 (休業含む) 円 × 時短営業日数 0 日 0 円
	申請額 (b + d) 0 円	

【電子申請の場合】

【協力金A】県による時短要請に対する協力金
区域1: 令和3年7月12日~8月1日 [21日間]
区域2: 令和3年8月1日 [1日間]

協力金日額A (必須)
申請額 (円)

【協力金B】県による時短要請に対する協力金
区域1: 令和3年7月12日~7月31日 [20日間]
区域2: 令和3年7月12日~8月1日 [21日間]
区域3: 令和3年7月12日~8月1日 [21日間]
区域4: 令和3年7月12日~8月1日 [21日間]

協力金日額B (必須)
申請額 (円)